

一時保護所職員 I

一時保護所での勤務を予定する職員も受講できます。

日程 令和4年12月1日(木)、12月15日(木)【2日間】

対象 一時保護所に勤務する職員、一時保護所に関心のある職員【定員72名】

ねらい 一時保護所職員として求められる知識・スキルを身につけると共に、子どもの権利に配慮しながら行動観察・アセスメントを行い、他職種・他機関との連携に基づく子どもに対する的確な対応・ケア等ができる実践的能力の向上を図る。

場所 特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4 区政会館別館）

カリキュラム

日程	教科目・講師名（敬称略）
12月1日(木)	9:00～12:00 子どもの権利擁護【講義・演習】 多様な状況にある子どもたちが等しく権利を保障されるための配慮や具体的取組について理解を深めます。 【講師】江戸川区児童相談所 一時保護課長 職員
	13:00～14:45 子どもの支援の基本 I ～特別な配慮が必要な児童への支援(性被害、触法少年、LGBTQ)～【講義】 児童の背景を理解し対応するための知識や安全・安心な生活のあり方について事例を通して学びます。 【講師】国立武蔵野学院附属 人材育成センター 研修課 職員
	15:00～17:00 特別区児童相談所一時保護所からの報告と意見交換【報告・演習】 一時保護所の児童の生活や運営の工夫、職員体制などについて報告いただき、意見交換を通して学び合います。 【報告者】①江戸川区児童相談所 一時保護課 職員 ②荒川区子ども家庭総合センター 一時保護係 職員
12月15日(木)	9:00～12:00 一時保護所における行動観察と記録【講義】 援助方針決定につながる行動観察と行動診断のポイントと記録の書き方について学びます。 【講師】世田谷区児童相談所 職員
	13:00～17:00 子どもの支援の基本 II【講義・演習】 幼児から青年期までの発達道のすじと発達段階ごとの特性を理解し、発達課題や不適切な養育を受けた子どもたちへの対応について演習を通じて学びます。 【講師】北里大学大学院 医療系研究科 発達精神医学 教授 水島 栄